

# 株主とのコミュニケーション

個人株主に理解されやすい情報の提供や株主優待制度を通じて、より良いコミュニケーションを推進しています。

2005年度の  
課題・目標

株主懇談会などイベントの開催

2005年度の  
実績・進捗状況

2006年6月の株主総会は個人株主が参加しやすいよう土曜日にホテルで開催し、終了後に講演会を実施

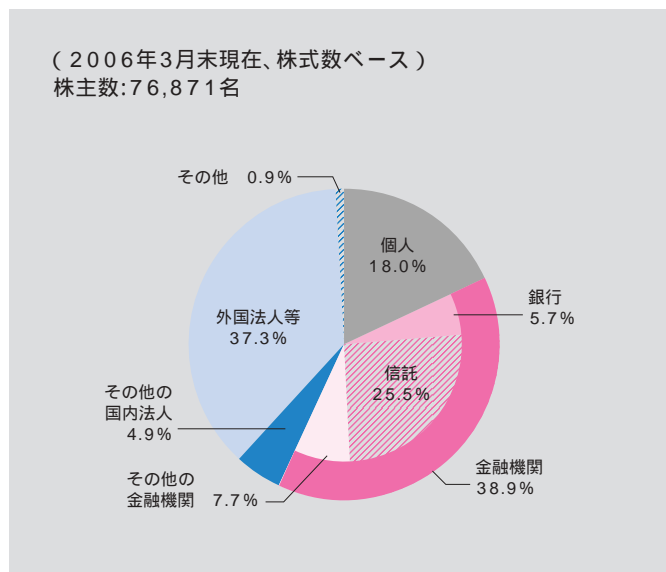
## 株主とのかかわりに対する考え方とこれまでの取組み

「貯蓄から投資へ」という政策を受け、個人投資家を増やすことは、証券業務を担う大和証券グループの社会的責任であると考えています。そのため、株主とのより良いコミュニケーションや、わかりやすい情報の提供などについて、他の上場企業の模範となるような取組みを示すことを目指しています。

## 株主構成

2006年3月末現在の株主構成は、「外国法人等」が37.3%で、前年度末よりも5.6ポイント増加。業績の向上により海外が

大和証券グループ本社の株主構成



らの評価が上がり、海外の株主数が増加しました。一方、「個人その他」の構成比は前年度末より2.7ポイント減少し18.0%となりましたが、これは株価が上昇したことを受けて、期中に売却された個人投資家が多かったことによると考えられます。

## 株主アンケート

株主の生の声を聞き、経営やサービスに反映させるため「株主アンケート」を継続的に実施しています。2005年11月に行なったアンケートには、8,800件の回答が寄せられました。

アンケートの設問のうち、「当社株を取得した理由」に対する回答は、「業績」が26%、「成長性」が23%、「配当利回り」が

16%でした。また「当社株の投資魅力を高めるために有効な施策」に対する回答は、「増配」という回答が33%、「業績の向上」が31%、「株主優待の充実」が12%でした。「効果的な個人投資家向けIR活動」については、「IRサイトにおける個人投資家向け情報の充実」という回答が36%と最も多く、次いで「経営トップによる個人投資家向け説明会の開催」が30%となりました。

この結果を受け、個人投資家向けのIRサイトを2006年6月に新設。わかりやすく、適切なIR情報の開示を推進しています。



個人投資家向けIRサイト  
<http://www.daiwa.jp/ir/individual/index.cfm>

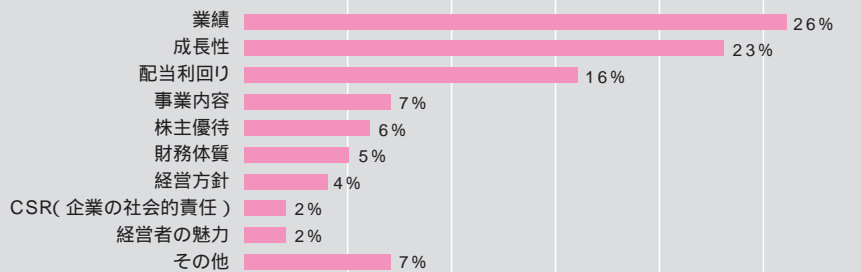
## 株主、投資家とのコミュニケーション

### 株主総会を土曜日に開催

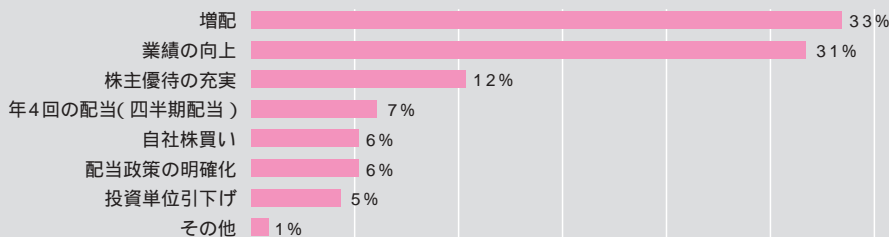
第69回定時株主総会は、より多くの株主に参加していただくため、初めて土曜日(2006年6月24日)にホテルで開催。出席株主数は1,681名と、前年の375名から大きく増加しました。総会では、株主の方から、配当政策や女性の登用などに関する

株主アンケート結果(2005年11月実施)

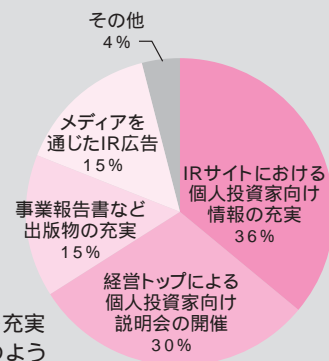
Q. 当社株を取得する決め手となったポイントは何ですか？



Q. 当社株の投資魅力を高めるためには何が有効だと思いますか？



Q. 当社は今後、個人投資家向けIRを充実させたいと考えております。どのような活動が効果的だと思いますか？



質問が出され、活発な質疑応答が行なわれました。また総会の模様を大阪および名古屋において衛星同時中継を行ない、それぞれ599名、212名の株主がご覧になりました。

株主総会後には、昼食会を挟んで、講演会を開催しました。立食形式の昼食会の会場にはテーマごとにブースを設け、大和証券グループの社会とのかかわりなど、さまざまな取組みについてパネルを使って紹介しました。講演会では、作家の堺屋太一氏による「団塊の世代と経済」および大和総研専務取締役の東英治による「今、日本に吹く追い風」というテーマの講演を行ないました。

また、大和証券グループの協力で制作した『月刊ソトコト別冊・チビコト ロハス経済学』を配布するなど、株主とのコミュニケーションを図りました。



第69回 定時株主総会

個人投資家向け説明会

2005年11月と2006年2月には東京で個人投資家向け会社説明会を開催。2006年3月には福岡で個人投資家向け会社説明会と経済講演会を開催。多くの個人投資家にできるだけわかりやすい情報提供を行ないました。

株主優待制度

大和証券に口座を保有している株主には、保有株数に応じて希望する商品と交換が可能な「ダイワのポイントプログラム」のポイントを付与するなどの株主優待を実施しました。

今後の課題と2006年度の目標

2006年度以降も、個人株主数を増やすことを目標にして、個人が投資しやすい仕組みづくりに注力していきます。また、個人、外国人に対する情報開示に際して、よりわかりやすい内容を提供していきます。